



G クラス特別仕様車



Press Information

2026 年 10 月 9 日

マヌファクトゥーア エディション
「Mercedes-AMG G 63 MANUFAKTUR Edition (ISG)*¹」を限定発売

- ・ G 63初採用となる「MANUFAKTURダーククロームパッケージ」を採用
- ・ 通常モデルでは選択できないMANUFAKTUR特別外装色を5色展開
- ・ 本特別仕様車限定の「G 63 Limited」レタリングをサイドストリップラインと助手席側グラブハンドルに施し、エクスクルースィブさを強調
- ・ 「G 63」および「AMG」のロゴを施した^{タイトリスト}Titleist特注ゴルフバッグを付属
- ・ 全国限定 合計200台*²

*1: ISGはIntegrated Starter Generatorの略称です。

*2: 外装色 MANUFAKTURクラシックグレー(ソリッド): 60台 うち、左ハンドル: 40台/右ハンドル: 20台

外装色 MANUFAKTURデザートサンド(ソリッド): 50台 うち、左ハンドル: 30台/右ハンドル: 20台

外装色 MANUFAKTURモンツァグレーマグノ(マット): 30台 うち、左ハンドル: 25台/右ハンドル: 5台

外装色 MANUFAKTURシトリンブラウンマグノ(マット): 30台 うち、左ハンドル: 25台/右ハンドル: 5台

外装色 MANUFAKTURマンガナイトグレーマグノ(マット): 30台 うち、左ハンドル: 25台/右ハンドル: 5台

メルセデス・ベンツ日本合同会社(社長 兼 CEO: ゲルティンガー 剛、本社: 千葉県千葉市)は、Mercedes-AMG G 63 (ISG) (以下、G 63)の特別仕様車「Mercedes-AMG G 63 MANUFAKTUR Edition (ISG)」(以下、G 63 MANUFAKTUR Edition)を限定発売いたします。注文は、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて受け付けております。(全国限定 合計 200 台)

G クラスはクロスカントリービークルとして誕生して以来、基本的なスタイリングや堅牢なボディはそのままに、常に最適なパワートレインや装備を加えながら進化を続けてきました。2018 年には、G クラスの長い歴史の中で最も大幅に改良され、その伝統をメルセデスの最新技術でアップデートすることで、オンロードおよびオフロードにおいて最適なパフォーマンスを発揮する究極のオフローダーとして進化しました。

2024 年に発表された現行 G クラスにおいても、受け継がれてきた DNA はそのままに、ISG 搭載によるパワートレインの電動化、新しい世代の運転支援機能「ドライビングアシスタンスパッケージ」の搭載や MBUX によるデジタル化などによってさらなる進化を遂げています。また、特徴的なボディ形状はそのままに空力特性や静粛性向上を実現しています。

メルセデス AMG G クラスの歴史

日本におけるメルセデス AMG G クラスの歴史は、1999 年の東京モーターショーにて 5.5 リッターV 型 8 気筒エンジンを搭載した最大出力 353PS(260kW)、最大トルク 525N・m を発揮する「G 55 AMG」を日本で初めて公開したことから始まります。

2012 年には AMG 5.5 リッターV 型 8 気筒ツインターボエンジンを搭載した最高出力 544PS(400kW)、最大トルク 760N・m を発揮するハイパフォーマンスモデル「G 63 AMG」およびオフロード車として当時世界最高のパワーを実現した、最高出力 612PS(450kW)、最大トルク 1,000N・m を発揮する 6.0 リッターV 型 12 気筒ツインターボエンジンを搭載した「G 65 AMG」を日本市場に初導入いたしました。その後もパワートレインや内外装など時代の変化に合わせて常に進化を続けてきました。

2014 年には、35 年におよぶ G クラスの歴史において世界各国の軍用車両や防弾仕様車などの開発を通じて培った特殊車両技術を惜しみなく投入した究極の“オフロードモンスター”として、六輪駆動の特別仕様車「G 63 AMG 6×6」を限定発売いたしました。

2018 年には、新設計ラダーフレームの採用、エクステリアデザインおよびインテリアデザインを一新し、アップデートしたことで機能性と居住性を大幅に向上しました。また、エンジンはメルセデス AMG 社が完全自社開発した、最高出力 585PS(430kW)、最大トルク 850N・m を発揮する AMG 4.0 リッターV 型 8 直噴 ツインターボエンジン「M177」を搭載。さらに AMG 強化ブレーキや AMG RIDE CONTROL スポーツサスペンションを採用したトップパフォーマンスオフローダーモデルとなりました。

2024 年に発売された現行モデルの G 63 は、ISG 搭載によるパワートレインの電動化や新しい世代のドライビングアシスタンスパッケージの搭載、MBUX によるデジタル化によって、さらなる進化を遂げています。また、AMG ACTIVE RIDE CONTROL サスペンションを G クラス初搭載。さらなる俊敏なドライビングフィールと快適性の向上を実現しています。

「Mercedes-AMG G 63 MANUFAKTUR Edition (ISG)」の特長

エクステリアデザイン

エクステリアには、G 63 として初採用となる「MANUFAKTUR ダーククロームパッケージ」を装備しています。従来のナイトパッケージとは異なる落ち着いたあるダーククローム仕上げにより、スポーティなキャラクターを保ちながら、より洗練された印象を与えます。ダーククローム仕上げは、フロントおよびリアのスリーポイントドスターをはじめ、ボンネットバッジ、レタリング、サイドストリップライン、バンパートリム、アンダーガード、スペアタイヤリングなど、エクステリアの随所に採用しています。さらに、AMG 専用ダーククロームラジエーターグリルを組み合わせ、車両全体に統一感を持たせています。

サイドストリップラインには、本モデル専用となる“G 63 Limited”のレタリングを施しています。通常モデルとは異なるディテールによって、限定車であることを表現しています。

足元には、22 インチ AMG アルミホイール＜鍛造＞を装備。AMG 専用ブラックエグゾーストシステム、AMG ブラックブレーキ・キャリパーで AMG ならではの力強さを強調し、かつ MANUFAKTUR ブラックランニングボード・ブラックスモークで特別感を演出しています。

外装色には、通常モデルでは選択できない以下の 5 色を設定しています。

- MANUFAKTUR クラシックグレー(ソリッド)
- MANUFAKTUR デザートサンド(ソリッド)
- MANUFAKTUR モンツァグレーマグノ(マット)
- MANUFAKTUR シトリンブラウンマグノ(マット)
- MANUFAKTUR マンガナイトグレーマグノ(マット)

インテリアデザイン

インテリアは、本革(ナッパレザー)[ブラック]を基調とし、ダイヤモンドステッチを施したシートを採用しています。助手席側グラブハンドルには、エクステリアのサイドストリップラインと同じ「G 63 Limited」の専用レタリングを配置しました。この専用レタリングは、MANUFAKTUR Made to Measure プログラムによる特別なオーダーが必要となる仕様で、インテリアにおいても限定車ならではの特別感を演出しています。

ステアリングには、通常モデルでは選択できない「AMG パフォーマンスステアリング(カーボンファイバー/MICROCUT)」を採用。インテリアトリムにも「AMG カーボンファイバーインテリアトリム」を組み合わせ、カーボン素材によってスポーティな雰囲気をより強調しています。

ラゲッジスペースは、通常モデルでは選択できない床面がウッド張りとなる「MANUFAKTUR チェリーウッドラゲッジフロア」を装備し、リアルウッドならではの高級感と特別感を際立たせています。

Mercedes-AMG G 63 MANUFAKTUR Edition 専用の特注ゴルフバッグ

本限定車用の特注ゴルフバッグが付属し、車両本体価格に含まれます。^{タイトリスト} Titleist の上位モデル「^{リンクスレジェンド} LINKSLEGEND」をベースに、「G 63」および「AMG」のロゴを施した、特別仕様の非売品スタンドバッグです。素材には合成皮革を使用し、8.5 型、4 分割、47 インチのクラブに対応しています。

パワートレイン

アフアルターバッハにて「One Man, One Engine」の原則に則って生産される 4.0 リッターV 型 8 気筒直噴ツインターボエンジン「M177」を搭載しています。最高出力 585PS(430kW)、最大トルク 850N・m を発揮します。さらに ISG+48V 電気システムの搭載により電動化され、パワーと効率を大きく高めています。この電動化による 20PS(15kW)/200N・m の電動ブーストにより、0-100km/h 加速は 4.4 秒^{*3} というパフォーマンスを発揮します。

サスペンションは AMG ACTIVE RIDE CONTROL サスペンションを標準装備しています。各輪のダンパーを油圧ラインで接続することで、オンロードでは車体のロールやピッチを抑えた優れた走行安定性と快適な乗り心地を実現するとともに、オフロードでは十分なホイールストロークを確保し、高い走破性を発揮します。また、AMG ダイナミックセレクトにより、オンロードおよびオフロードの走行状況に合わせたドライブモードを選択可能です。

*3: 欧州参考値

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル名	Mercedes-AMG G 63 MANUFAKTUR Edition (ISG) *4									
MP*5	202602									
ステアリング	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右
販売台数	40台	20台	30台	20台	25台	5台	25台	5台	25台	5台
外装色	MANUFAKTUR クラシックグレー (ソリッド)		MANUFAKTUR デザートサンド (ソリッド)		MANUFAKTUR モンツァグレー マグノ(マット) ※外装色 オプション価格 ¥400,000(税込)		MANUFAKTUR シトリンブラウン マグノ(マット) ※外装色 オプション価格 ¥400,000(税込)		MANUFAKTUR マンガナイト グレーマグノ (マット) ※外装色 オプション価格 ¥400,000(税込)	
内装色	ブラック 本革(ナッパレザー)									
インテリア トリム	AMGカーボンファイバーインテリアトリム									
本モデル 限定装備	<エクステリア> ➤ 22インチAMGホイール<鍛造> ➤ MANUFAKTURダーククロームバンパートリム ➤ MANUFAKTURダーククロームサイドストリップライン ➤ MANUFAKTURダーククロームアンダーガード ➤ MANUFAKTURダーククロームメルセデススター(フロント・リア) ➤ MANUFAKTURダーククロームスピアタイヤリング ➤ MANUFAKTURダーククロームタイポグラフィ ➤ MANUFAKTUR クラシックグレー(ソリッド) ➤ MANUFAKTURデザートサンド(ソリッド) ➤ MANUFAKTURモンツァグレーマグノ(マット) ➤ MANUFAKTURシトリンブラウンマグノ(マット) ➤ MANUFAKTURマンガナイトグレー(マット) <インテリア> ➤ MANUFAKTURチェリーウッドラゲッジフロア <特注コレクション> ➤ G 63・AMGロゴ入り タイトリスト Titleist 製ゴルフバッグ									
	限定車 追加装備	<シャーシ> ➤ AMG専用ブラックエグゾーストシステム <ライン> ➤ スーペリアラインインテリア <エクステリア> ➤ 「G」ロゴ入りドアボタン(ブラック) ➤ ブラックスモーク仕様ランプ類 ➤ AMG専用ダーククロームラジエーターグリル ➤ MANUFAKTURダーククロームボンネットバッジ ➤ AMGブラックブレーキ・キャリパー ➤ MANUFAKTURブラックランニングボード								

	＜インテリア＞ ➤ ダイヤモンドステッチ ➤ AMGカーボンファイバーインテリアトリム ➤ ナッパレザーダッシュボード ➤ ナッパレザールーフハンドル ➤ AMGパフォーマンスステアリング(カーボンファイバー／MICROCUT) ➤ 本革(ナッパレザー) [ブラック] ＜機能装備＞ ➤ リラクゼーション機能／シートベンチレーター(運転席・助手席) ➤ エナジャイジングパッケージプラス ➤ 「G」ロゴ入りプロジェクター
メーカー希望 小売価格 ^{*6} ()内は 消費税抜き 車両本体価格	¥ 34,680,000 (¥ 31,527,273)

*4: ISG は Integrated Starter Generator の略称です。

*5: MP とはメルセデス・ベンツ日本にて使用しているモデル識別コードになります。

*6: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

なお、Mercedes-AMG G 63 MANUFAKTUR Edition (ISG) には、新車購入から3年間、一般保証修理／定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)／24時間ツーリングサポート／地図データ更新^{*7}が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

さらに、メルセデス・ケア終了後、有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」をご用意しています。

*7: 地図データの更新にはデジタルプロダクトのマップアップデートをアクティベーションする必要があります。

メルセデス AMG について

「^{エー・エム・ジー}AMGは、「モータースポーツこそが技術力の優秀性を何よりも端的に示す」という確固たる信念に基づき、1967年に誕生しました。その名は、創立者のハンス・ヴェルナー・アウフレヒト(Aufrecht)、パートナーのエアハルト・メルヒャー(Melcher)、アウフレヒトの出生地グローザスパツハ(Grossaspach)の頭文字から取られています。当初はメルセデス・ベンツの市販車をベースに独自の改良を施したレーシングマシンを製造し、数々のレースにおいて輝かしい成績をおさめてきました。

1988年からはメルセデス・ベンツと本格的なパートナーシップを組み、中核となるモータースポーツ活動を通して培ったレーシングカーテクノロジーとメルセデス・ベンツの最先端技術を結集し、メルセデスのトップパフォーマンスモデルの開発とエンジンの生産を行っています。現在、日本におけるメルセデスAMGのポートフォリオは40モデル以上で構成されています。また、パワートレインは4気筒、6気筒、8気筒のガソリンエンジンはもちろんのこと、さらにF1[®]の技術を採用した高性能プラグインハイブリッド「E PERFORMANCE」、そして電気自動車と、お客様の幅広いニーズに応えるラインアップを揃えています。

メルセデス・ベンツ アニバーサリーイヤー“140 Years of Innovation”

カール・ベンツが140年前に世界初の自動車の特許を取得し、そのすぐ後にゴットリープ・ダイムラーが4つの車輪を持つ世界初の自動車として知られるモトキャリッジを完成させて以来、メルセデス・ベンツは常に革新を追求し、お客様にとって「世界で最も魅力的なクルマ」をつくることに情熱を注いできました。

この志こそが、1886年の世界初の自動車から最新のインテリジェントな機能と高い安全性を備えた電気自動車に至るまで、あらゆるイノベーションを突き動かしてきました。2026年1月29日、ドイツ本社での新型Sクラス発表を皮切りに、メルセデス・ベンツは歴史上最大規模の製品投入をさらに進めてまいります。

卓越したパフォーマンスとパイオニア精神、そしてお客様への揺るぎないコミットメントを原動力に、メルセデス・ベンツは一貫してモビリティの未来を形づくってきました。その結晶は、単なる技術革新を超え、メルセデス・ベンツのすべての根底にある唯一無二の感覚、「Welcome home」を生み出しています。

自動車誕生140周年を記念し、3台の新型Sクラスが世界140カ所を巡る旅に出ています。それぞれの地では、ブランドが誇るテクノロジー、歴史、パイオニア精神などを象徴的に紹介していきます。

※本プレスリリースに記載されている仕様およびメーカー希望小売価格は、発行日現在の内容です。